

市民代表者合同検討会等での検討状況

1 平成30年4月17日 平成30年度第1回市民代表者合同検討会にて、下平尾地区への調査について検討を行った。

【主な意見】

- ・交通不便地域内には、美望会・向山会という町会がある。各町会からの直接意見聴取と、各戸アンケート調査の併用が良い。
- ・調査をより有用なものにし、また円滑に進めるために事前に地域に説明する必要がある。
- ・ある程度煮詰まった段階で、委員による現地調査をしてはどうか。

2 平成30年5月9日から10日にかけて、下平尾地区の交通不便地域の町会（美望会・向山会）理事を訪問し、地域の実情やそれを踏まえた調査項目の修正などについてご意見をいただいた。

【主な意見】

- ・急峻な坂道が多いので高齢者の買い物対策を最優先とすべき。
- ・美望会・向山会のほか、“平尾17地区”なども不便地域に含まれている。
- ・アンケート対象者を高齢者に絞るのも良いが、世帯内でも様々な移動ニーズがあり、全体を把握した上で条件を絞って抽出することも可能なことから、世帯人数分（未就学児を除く）を各戸配布してほしい。
- ・配布前に住民向けにアンケートの説明をしてほしい。また、調査後は地域で回収に協力することも可能。
- ・スピードアップして取り組んでほしい。

3 平成30年5月31日 平成30年度第2回市民代表者合同検討会にて、下平尾地区の交通不便地域へのアンケート調査について検討を行った。

【主な意見】

- ・趣旨を明確にするため、買い物とそれ以外の設問に分けた方がよい。
- ・地域内で混乱が生じないように、美望会・向山会以外の町会へも調査の説明や調査範囲の調整をすべき。
- ・各戸への配布数等については地域からの意見を尊重すべき。

4 平成30年7月10日 市民代表者合同検討会の代表者5名にて、下平尾地区の現地視察を行った。

【主な意見】

- ・実際に歩いて見ると想像していたよりも急な斜面があり、驚いた。
- ・現状では市内で最優先に対策を検討すべき箇所であると改めて感じた。

【現地状況】

裏面のとおり

平成30年7月10日 下平尾地区視察状況写真

■平尾中央通りから坂道の途中に点在する簡易ベンチ



■美望会から西に向かう路地

